「人気温泉旅館ホテル250選」に入選

山梨県・富士河口湖温泉郷　風のテラスKUKUNA

自然に溶け込む新客室

全ての部屋から富士山と河口湖を一望する眺望抜群の宿「風のテラスKUKUNA」（宮下明壽社長）。天空に浮かぶ露天風呂が自慢だが、昨年4月、「展望館」がリニューアル。新感覚のウォーターテラス（温泉露天風呂）付き客室がオープンした。

客室・館内設備

室内に足湯、寝湯も付いた露天風呂を装備。湖と目線が一体となる設計で、まるで大自然に溶け込むような感覚だ。足湯は広く、皆で楽しめるのが特徴。

「スーペリアテラスルーム」（40平方㍍）はその名の通り、客室に入った瞬間、テラスにいるような感覚に陥る。従来の座椅子と座卓ではなく、ティベッドの上でくつろいでもらう新しい過ごし方の提案だ。

「コーナーテラスルーム」（47平方㍍）は座室（和室）タイプで、家族、仲間など5人まで利用可能。

▽風のテラスKUKUNAは山梨県南都留郡富士河口湖町浅川70。☎0555(83)3333。http://kukuna.jp/

スーペリアテラスルームのウォーターテラス（露天風呂）

栃木県・日光温泉　日光千姫物語

季節感を大切にした献立

日光東照宮から歩いて5分の特別景勝地に建つ栃木県日光温泉の純和風旅館「日光千姫物語」（根本芳彦社長）。

客室は日本古来の和風美を表現している。大きく取った南側の窓は山と渓谷を望み、四季折々の素晴らしい眺めを楽しむことができる。特に紅葉シーズンは正面の「鳴虫山」が全面に色付き圧巻の眺めだ。

料理・食事

夕食の月替わり懐石料理「千姫御膳」は、旬の食材を丁寧に選び、手作りにこだわったオリジナル懐石料理。名産の「日光湯波」や地産の野菜などを使い季節感を大切にした献立作りを心がけている。中でも、総料理長が精魂こめた特製出汁（だし）でいただく「千姫風しゃぶしゃぶ」は特に好評で、「出汁まで全部飲んでしまいました」というお客さまも多いとのこと。

県産のブランド牛「とちぎ和牛」等、さらに吟味された食材を存分にあしらった「厳選懐石膳」も好評で、宿泊が「グレードアッププラン」の場合に提供される。

朝食は「和食」か「洋食」の選択制。チェックイン時に1人ずつ選ぶことができるのもうれしいサービスだ。

同館のもう一つのこだわりは浴場。サウナ付き大浴場、露天岩風呂もあり、大谷川や山々を眺めながら湯浴みが楽しめる。

男性にはミストサウナ、ジェットバス。女性には肌や髪に潤いを与える「テルマーレミストサウナ」や、ミルクのようにきめ細やかなマイクロバブルの効果でスベスベお肌と温熱効果が期待できる「シルキーバス」など、美容効果の高い施設を備えている。

さらに別棟の本格エステ＆スパ「日光美人」では通常のエステのほかに「酵素風呂」（3千円税別）などを楽しめる。「女性にやさしい宿」とうたっている当館ならではだろう。

▽日光千姫物語は栃木県日光市安川町6の48。☎0288（54）1010。http://www.senhime.co.jp/

秋の特選懐石膳（月替わり・一例）

日光観光に便利な立地

長野県・扉温泉　明神館

自然感じる癒やしの湯

扉温泉明神館（齊藤忠政社長）は、自然に囲まれた渓谷のスパ＆リゾート。神様が湯治に訪れたという神話が残る土地に佇（たたず）み、三つの浴場で癒やしの湯を堪能できる。

温泉・浴場

厳格な審査をクリアしたホテル、レストランだけが加盟を認められる国際的な組織ルレ・エ・シャトーに加盟している。

立ち湯「雪月花」は、わさび沢の渓谷側が開放され、立った姿勢で腰まで浸かることができる。新緑、紅葉、雪景色など、四季の自然が目の前に広がる。露天風呂付き大浴場「白龍」、寝湯「空山」も自然を感じながら寛げる。

客室は和、洋さまざまなタイプで計44室。このうち露天・半露天風呂付きが13室。料理は、自家製の無農薬野菜や旬の食材にこだわり、夕食は日本料理、フレンチのいずれかから選べる。

▽扉温泉明神館は長野県松本市入山辺8967。☎0263（31）2301。http://www.tobira-group.com/myojinkan/

立ち湯「雪月花」

栃木県・鬼怒川温泉　あさや

眺望抜群の空中庭園露天風呂

栃木県・鬼怒川温泉の老舗旅館、あさや（八木澤哲男社長）は、自家源泉「子宝の湯」を所有し、豊富な湯をたたえた多彩な風呂が人気だ。

湯はアルカリ性単純温泉で肌触りが良い。さまざまな風呂が、吹き抜けロビーが華やかな「秀峰館」、和の情緒が漂う「八番館」に設置されている。

温泉・浴場

秀峰館の13階、展望抜群の空中庭園露天風呂は川面から約80㍍という、鬼怒川で最も高い場所に位置する。鬼怒川ライン下りで使用する舟の浴槽に加え、山々を眺めながら入浴できる立ち湯、空を見上げる寝湯など、9種の湯船を楽しめる。

秀峰館に男性用大浴場「麻の湯」、女性用大浴場「紅葉の湯」、貸し切り風呂「打ち出の小槌の湯」がある。八番館には「滝の湯」があり、男女それぞれの大浴場に露天風呂、座湯がある。女性客にはナノミストサウナやシルキー風呂がおすすめ。

客室数は192室。スタンダードな和室や洋室、露天風呂付き客室など、好みで選べる多様な客室を用意している。

今年7月には八番館の貴賓室と個室料亭をリニューアルオープン。地元栃木の伝統工芸品「鹿沼組子」が「和」の空間を引き立て、高級感を醸す。

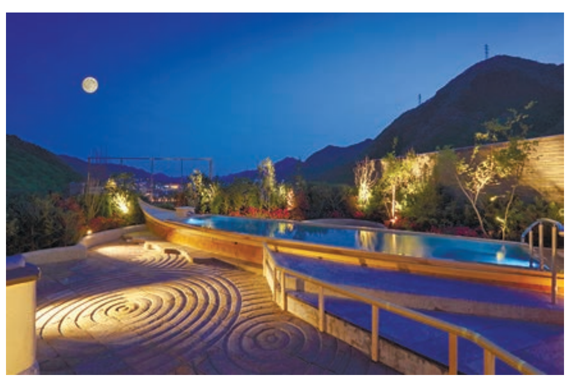
食事はブッフェが人気。旬の素材を和洋中100種以上の料理で提供。オープンキッチンでは目の前で天ぷら、ステーキなどを調理する。ピザ窯では、焼きたての石窯ピッツァを提供している。デザートコーナーも充実。プランによって個室料亭やダイニングでの会席料理を選ぶこともできる。

館内施設では、オリジナルカクテルなどが味わえるバー「ザ・バー」、地酒や焼酎が楽しめる和モダンな雰囲気の居酒屋「きぬの蔵」も好評。

大好評の「あさや特製和牛カレー」も発売中。ブッフェではオリジナルが味わえる。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288（77）1111。http://www.asaya-hotel.co.jp/

多彩な料理が並ぶブッフェ


空中庭園露天風呂

長野県・美ヶ原温泉　翔峰

絶景の展望風呂

今年5月にリニューアルオープンした信州松本美ヶ原温泉　翔峰（小林史成社長）。

温泉・浴場

改装の目玉は、西の館「天覧」3階に新設された「展望風呂　美しの湯」。浴槽の眼前に水鏡を配し、水面が北アルプスの山並みを映し出す絶景が広がる。浴室内には、内湯ゾーンと半露天風呂ゾーンがあり、内湯ゾーンには天然温泉とシルクバス、半露天風呂ゾーンには天然温泉と炭酸風呂と、合わせて四つの浴槽を楽しめる。そのほか、ジャグジー併設の露天風呂、低温サウナを備える庭園大浴場「東間の湯」も人気の風呂だ。

かつては松本城主が保養のために建てた別荘「御殿の湯」があり、現在は国民保養温泉地に選定されている美ヶ原温泉。落ち着いた雰囲気の湯の里で、一度は足を運んでみたい湯の街だ。

▽翔峰は長野県松本市大字里山辺527。☎0263(38)7711。http://www.hotel-shoho.jp/

展望風呂「美しの湯」

山形県・あつみ温泉　萬国屋

350年の感謝を込め創業祭

弘法大師が発見した逸話があり、1千年にも及ぶ長い間、繁栄してきたあつみ温泉。江戸時代には庄内藩の湯役所が設けられ、殿様の湯治場として栄えた。湯治客の泊まる宿が並び温泉街の情景を見せるようになった。湯治客が食材を買うための朝市は約260年前から始まり、今日も続いている。萬国屋（前田新一社長）は江戸時代　寛文9年に創業し、来年で350年を迎える老舗宿だ。9月から350年の感謝を込め創業祭を開催する。

温泉・浴場

大浴場は、大きな窓からの景色と源泉掛け流しの温泉が特徴の「桃源山水」、ミクロの気泡による刺激が心地よいシルクバス「楽山」、広々とした「楽水」の3種をそろえる。野趣あふれる庭園大露天風呂「桃里の湯」は、季節の香りを肌で感じながら源泉掛け流しの湯につかるというぜいたくさだ。

いずれも時間帯での男女入れ替え制。「時間をずらして入れば、趣の異なる全ての風呂を満喫できる」と大滝春一総支配人。

源泉掛け流しの二つの貸し切り風呂は、プライベートな時を大切にする家族やカップルに人気だ。

プライベートな時間を楽しむのは離れがおすすめ。静かな佇まいの離れ「フォレセゾン八花苑」は露天風呂付きの客室が8室あり、ベッド付きの和洋室と和室の2タイプを選択できる。専用露天風呂が源泉掛け流しで24時間いつでも入れるので人気の部屋だ。

源泉は温度が68度あり、大変温まりいつまでもポカポカする。切り傷、神経痛、リウマチ、婦人病などに効能がある。酸性度がpH7・3とほぼ中性で人の肌に近く優しい。デリケートな肌には最適だ。赤ちゃんの温泉デビューの利用も多く、貸し切り風呂、替えのおむつ、ミルトンなどの特典が付く「赤ちゃんプラン」も人気だ。

▽萬国屋は山形県鶴岡市湯温海丁1。☎0235(43)3333。http://www.bankokuya.jp/

秋の露天風呂

離れ露天風呂

岐阜県・飛騨高山温泉　本陣平野屋　花兆庵

100のおもてなしを用意

「本陣平野屋　花兆庵」（有巣秀司社長）は、飛騨の小京都、高山の中心に建つ古都の風情あふれる宿。26の部屋に70人のおもてなしスタッフで対応。きめ細やかな心配りで上質な大人の宿のひとときを楽しめる。

接客・サービス

同館では100のおもてなしを用意。その一つとして、夕食は事前に予約すると客室か料亭か好きな場所を選ぶことができる。苦手な食材やアレルギー食材もできる限り対応する。

JRや高速バス利用者向けには到着時間に合わせて、JR高山駅、高山バスセンターまで迎えに行く。チェックイン前の時間の迎えや、荷物だけのお預かりにも対応。翌日の荷物預かりもしており、同館から徒歩1分で行ける高山陣屋や古都を到着から出発までゆっくりと観光できる。

マイカーの預かりや、朝食後も布団を上げないサービスなども好評。

料理は、飛騨の旬の野菜と産地直送の海の幸を組み合わせた献立。献立は季節にこだわりひと月ごとに変わる。

▽本陣平野屋　花兆庵は岐阜県高山市本町1の34。☎0577（34）1234。http://www.honjinhiranoya.com/

きめ細やかな心配り

群馬県・水上温泉　源泉湯の宿　松乃井

源泉掛け流しの「生」温泉

群馬県の水上温泉、源泉湯の宿　松乃井（戸澤千秋社長）は、四つの自社源泉を有している。湯は弱アルカリ性のすべすべとした質感が特長。湯量は毎分458・1㍑と、その豊富さは水上随一を誇る。

温泉・浴場

源泉をできるかぎり外気に触れさせないよう、湯殿の底から直接湧き上がらせることで温泉の鮮度を保っている。この源泉掛け流しの温泉を、松乃井は「『生』温泉」と表現し、大切に守っている。

自慢の温泉は、露天風呂・大浴場「月あかりの湯」「火あかりの湯」「蛍あかりの湯」、貸し切り露天風呂など楽しめ、「湯めぐりが堪能できる」と評判だ。

月あかりの湯は、生温泉を存分に楽しめる。常連客も多く、併設のナッピングルーム（サウナ）に本を持ち込み、思い思いの過ごし方を楽しむ人も多い。

蛍あかりの湯は、見え隠れする「蛍」がテーマ。蛍を模した演出照明で、1年中淡いあかりの暖かみを表現する。

火あかりの湯は、夜間に「たいまつ」をイメージした揺らめく火のような照明が周囲を照らす。

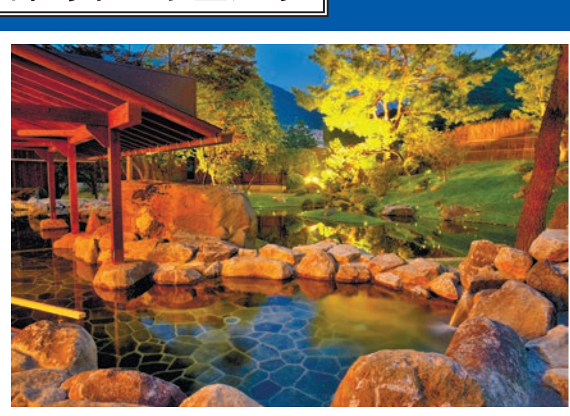
星空の湯は、家族やカップルなど小グループが生温泉を満喫するのにぴったり。カンテラの湯は、照明をカンテラ風にして幻想的な雰囲気を醸す。

全ての風呂は「めぐり湯回廊」でつながり、館内を経由しなくても回廊を通ってさまざまな風呂に足を運ぶことができる。敷地内には、谷川岳からの地下水が6カ所の滝を作り、1万坪の日本庭園が水上の自然の美しさを表現している。

料理にもこだわった松乃井は、群馬県から「地産地消推奨の宿」の称号を得て、地元食材の魅力を追求し続けている。温泉と料理に心のこもったサービスが加わり、スタッフ一同「おもてなしの心」で日夜業務に当たっている。

▽源泉湯の宿　松乃井は群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278（72）3200。http://www.matsunoi.com/

松乃井全景


蛍あかりの湯